



IEF Weekly

2011 年
第 58 号
通算第 225 号

<今週の内容>

政治・経済

- ・食料品価格の上昇率は鈍化したが、経済成長かインフレ抑制かという RBI のジレンマは続く
- ・輸出は、2 月に前年比 50%増加、経常収支赤字は 3%以内に収まりそう
- ・ダライ・ラマが政治から身を引くと声明
- ・国民会議派が、連立を組む主要勢力と関係修復
- ・鉱工業生産の伸びは引き続き緩慢

コラム

インフラ事業に対する民間企業の進出ぶり

金融市場

- ・株式—1 月の鉱工業生産の伸びが低かったことや追加金融引き締め警戒感などから、株価下落、市場は弱気
- ・国債—4 月まで国債発行がなく、食料品価格の値上がりが穏やかになったことなどから、利回り低下
- ・為替—原油価格の上昇や株式市場の弱気などから、ルピーは下落

その他

- ・両リライアンス・グループが、金融サービス事業に進出
- ・フォードがインドを小型車製造拠点に

・米ドルは特に断らない限り単にドルと表示。1 ドル=45 インド・ルピーで計算。
・図表等の年度表示で、例えば 2010-2011 (10-11) は 2010 年度 (2010 年 4 月~2011 年 3 月) を意味します。
・出典原文のニュアンスを保つため、図表等が英文となっている場合がありますので、ご了承ください。